

白糠高クラブ員に 活動助成金贈呈

ソロプチミスト釧路

国際ソロプチミスト釧路（橋口暁子会長）はボランティア活動を実践している高校のクラブを「ソクラブ」、短大のクラブを「ソサエティ」として認証して活動助成金を贈呈しているが、今年度はコロナ対策

から橋口会長が各校を訪問して助成金を贈呈し、活動をたたえる表彰状を手渡した。

贈呈式は11月18日に白糠高校と釧路北陽高校、30日に武修館高校と釧路短大で行われた。

白糠高校ではクラブ員に表彰状を手渡し、橋口会長が「クラブでの活動が将来の就職活動などに役立てば良いと思います」と生徒らに励ましの言葉を贈った。

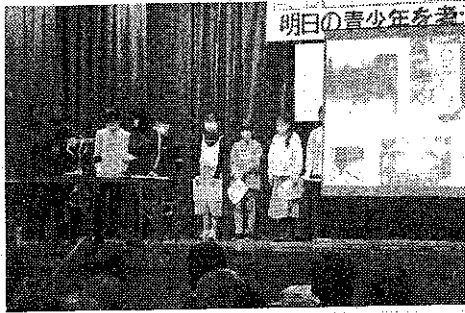
（伊東義晃）

青少年育成員表彰 児童らの学習発表

考える集い

【白糠】町教育委員会主催の「2021年度明日の青少年を考える集い」が社会福祉センターで開かれ、青少年育成員の表彰や中高生の学習報告などを行った。町が1997年から取り組む「ふるさと教育」や青少年健全育成に対する理解を深めてもらおうと11月28日に実施。170人余り

町民の前で発表する児童
（白糠町役場提供）



が参加した。

町青少年健全育成成功労顕彰表彰式では、川島眞澄教



表彰状を手渡した白糠高校の生徒たちとともに記念撮影する橋口会長（前列右から4人目）

育長が青少年育成員の松山和男さん、加藤美紀さん、穴戸儀雄さんに表彰状を手渡した。ふるさと教育報告会では小中高生7組が登壇。このうち白糠小はシンやブルーベリ、海産物といった地元食材の魅力に関する課題や調べ学習について発表した。